

ビジネス基礎校外学習（日本銀行・大阪ガス見学会）報告

今年度、本校は金融広報中央委員会から金融教育実践校としての委嘱を受けました。これは日本銀行など関係機関と協力しながら、金融を含む経済教育等の実践的教育を推進することを目的としたものです。科目「ビジネス基礎」では校内での教育活動にとどまらず、校外見学を通じて教育内容の充実を図るため、8月17日に日本銀行大阪支店と大阪ガス科学館を訪問しました。

当日は「ビジネス基礎」選択者、2年次生13名・3年次生11名が参加しました。猛暑のなか生徒たちは日本銀行でも大阪ガスでも熱心に講演や見学に取り組みました。

日本銀行では窓口業務の実際を見学したり、100年以上の歴史を持つ旧館の内装や調度品や1億円の札束（模擬券 10Kg）の重さに驚いたりしました。また、日本銀行が持つ世界有数の高精度の紙幣製造技術と通貨管理システムを理解することにより、通貨への信用維持が経済を支えていることを実感したことと思います。

大阪ガス泉北工場ではスタッフの方々の丁寧な説明により、京セラドーム22個分に及ぶ広大な敷地と巨大なタンクや液化天然ガス運搬船がエネルギー安定供給を支えていることに感銘を受けるとともに、 -196°C の液体窒素の実験などに目を見張りました。

今後も「ビジネス基礎」では外部講師を招いての講演会や生徒発表会など、通常の授業形式を越えて、実りのある講座を実践したいと考えております。ご理解ご協力お願い申し上げます。

行程表

8:30	学校出発（来栖・山下経由）
10:00～11:20	日本銀行 ・ 講義・見学
12:15～15:00	大阪ガス科学館 ・ 昼食・見学・講義
15:00	大阪ガス科学館出発（山下・来栖・大里経由）
16:30	学校着、解散

